

金沢大学環日本海域環境研究センター

— 平成30年度共同研究成果報告会 —

日時:平成31年3月1日(金)13:30 ~ 2日(土)15:00

会場:石川県政記念 しいのき迎賓館 セミナールーム B(金沢市広坂 2-1-1)

主催:金沢大学環日本海域環境研究センター

プログラム

◆平成31年3月1日(金)13:30-17:30

13:00-13:30 受付

13:30-13:40 1.開会挨拶

13:40-14:40 2.共同研究成果報告(重点共同研究課題)

胡 敏 (北京大学・教授)

「東アジア地域都市の大気中における多環芳香族炭化水素類の長期変動と要因解析」

Matthew A. Charette (Woods Hole 海洋研究所・研究主幹)

「能登半島における海底湧水の存在と生物生産性への影響について(Study on effects of submarine groundwater on transport of chemical compounds and primary production in coastal area in Noto Peninsula, Japan)」

14:55-16:15 3.共同研究成果報告(一般共同研究課題)

Ochir Altansukh (モンゴル国立大学・教授)

「モンゴル国エルデネト鉱山地域におけるモリブデンの環境動態」

大西 健夫 (岐阜大学・准教授)

「木場潟の滞留時間制御による水質改善効果の評価と予測」

志知 幸治（森林総合研究所四国支所・主任研究員）

「花粉分析と磁化測定に基づく過去の森林管理が山地から水域への土砂流出に及ぼした影響評価」

川村 喜一郎（山口大学・准教授）

「日本周辺での海底堆積物のマイクロプラスチック分布」

16:30-17:30 4.共同研究の成果報告(一般共同研究課題)

鴨川 仁（東京学芸大学・准教授）

「冬季雷活動に関連する高エネルギー放射線の観測研究」

川崎 一雄（富山大学・助教）

「磁気特性を用いた大気浮遊粒子状物質の評価法の開発」

畠田 敏行（茨城大学・准教授）

「環境領域の研究コミュニティの効果的形成と運用に関する実践的研究」

◆平成 31 年 3 月 2 日(土)9:40-15:00

9:10-9:40 受付

9:40-10:40 5.共同研究の成果報告(一般共同研究課題)

矢澤 隆志（旭川医科大学・講師）

「環境ホルモンが生殖系と内分泌系に及ぼす影響」

北橋 隆史（新潟大学・特任助教）

「日本海における環境光によるクサフグ産卵制御システムへの影響」

Ajai K. Srivastav（D.D.U. Gorakhpur University・教授）

「環境汚染物質の魚類のカルシウム代謝に関する研究」

11:00-12:00 6.共同研究の成果報告(重点共同研究課題)

上田 宏（北海道大学・名誉教授）

「七尾湾におけるトラフグの産卵回遊メカニズムに関するプロジェクト研究」

島崎 洋平（九州大学・准教授）

「日本海から採取した海底堆積物コア - 環境 DNA を用いた過去生態系の推定」

13:10-13:30 7.共同研究の成果報告(一般共同研究課題)

北 和之（茨城大学・教授）

「日本に到来する黒色炭素エアロゾル量の変動とその沈着過程の研究」

13:30-14:50 8.共同研究の成果報告(若手研究者育成共同研究課題)

宮本 千尋（東京大学・博士課程2年）

「化学種・同位体・元素濃度分析の複合分析から探る硫酸エアロゾルの化学過程」

片境 紗希（富山大学・博士課程1年）

「化学トレーサーを用いた陸域から富山湾への栄養塩・炭素フラックスの推定」

夏 吾太（滋賀大学・博士後期課程3年）

「羽咋市における自然栽培農法の普及拡大に向けた経済分析」

中山 理（千葉大学・博士後期課程2年）

「カタユウレイボヤ幼若体による環境応答アッセイ系構築に向けた消化吸収マーカー遺伝子群の基盤的発現解析」

14:50-15:00 9.閉会挨拶